



YUJIN YAMAZAKI HOSPITAL ANNUAL REPORT

April 1, 2022 to March 31, 2023

Our wish is that you will always be healthy. With the words "こころふれ合う安心と納得の医療" that we have been advocating since the opening of the hospital in our hearts, we will help you with your health.



目次

医療サービスの質方針		2
病院長ごあいさつ		3
病院概要		4
沿革		6
診療科・部門紹介		
【診療部】	内科・消化器内科・消化器内視鏡センター	8
	循環器内科	8
	消化器外科	8
	整形外科	9
	脳神経外科 [もの忘れ外来]	10
	泌尿器科	11
	腎不全・透析センター	11
	放射線科	12
	予防医学センター	12
【看護部】	看護部	13
【薬剤部】	薬剤科	21
【栄養治療部】	栄養科	21
【診療技術部】	画像診断科	22
	臨床工学科	22
	リハビリテーション科	23
	生理検査科	24
【入退院支援部】	入退院支援室／医療相談室	24
【事務部】	総務課	25
	車両施設課	26
	医事課	26
	診療情報管理室	27
	予防医学課	28
	地域連携課	28
【事業所内保育所】	かるがも保育所（認可園）	28
委員会活動		
医療安全委員会		30
RMT 委員会		30
院内感染防止対策委員会		30
薬事委員会		31
レジメン委員会		31
NST 委員会		32
業務委員会		32
透析機器安全管理委委員会		32
透析センター会議		33
診療情報管理委員会		33
サービス向上委員会		33
品質管理委員会		33
検体検査委員会		34
退院調整委員会		34
ISO について		35
業績		36
統計資料		38

基本方針

■医療サービスの質方針

当院は、患者さんお一人おひとりに最適な医療サービスを受けていただくために、医療サービス提供の仕組みが有効であり続けるよう継続的に改善してまいります。

1.最新かつ最良な医療

◎最新の医療技術の積極的な導入、患者さんお一人おひとりへの最良の医療サービス提供に取り組むことで、地域に貢献してまいります。

2.安全な医療

◎医療事故、院内感染が生じない院内体制作り、職員教育に努めます。

3.患者さん満足と職員満足の実現

◎患者さんには医療サービスに対する満足感を、職員には働きがいを提供できる職場作りに取り組みます。
◎職員自身が誇れる医療サービスの提供、職員自身が受診したいと思える病院作りに取り組むことで、患者さんに満足いただける医療サービスを提供してまいります。

■2022 年度品質方針

- 1.病院をコロナから守る！
- 2.誰もが働きやすい職場環境構築への取り組み
- 3.皆で考える収益増、コストカットへの取り組み



2022 年度版発刊にあたり

病院長

高橋 雅士

Masashi Takahashi



今年度も医療法人友仁山崎病院の年報を発刊することができました。

2020 年 2 月 3 日、横浜港に入港したダイヤモンドプリンセス号から始まった本邦の COVID-19 感染症との戦いは、2023 年 5 月 8 日に新型コロナ感染症が 5 類感染症に分類されたことで大きな転機を迎えました。世の中は、ポストコロナの旗印の下、日常を取り戻しているように見えますが、実際には現在も患者数は減少することなく、日本は第 9 波の中にあると考えられています。医療機関の発熱外来における陽性率は高いまま推移しています。しかし、この 3 年間で我々は、この新しい感染症の本質を学習し、適切な対応策を知り、当初あった何とも表現できない恐怖心を克服することができるようになりました。

一方、この 3 年間で進めるべきであった地域医療構想、医師偏在対策、働き方改革の取り組みが新型コロナ対策のために大きく遅延しました。とくに、来年度から始まる医師の働き方改革は、これまでの医療が、医師やメディカルスタッフの犠牲的精神で成り立ってきた長い歴史に幕を降ろすものであり、とくに地域医療への影響は多大なものと予想されます。我々のような地方の中小医療機関は、今後医師の数は減ることはあっても増えることはないと感じています。県や大学からの情報を注視し、何とか湖東地域の地域医療を守っていかなければなりません。

年報は、病院職員の様々な活動を記録する貴重なものです。我々医療者は、患者の健康と命を守るという使命を持っていますが、そのためには様々な学術的行動が伴わなければなりません。又、常に、自らの医療者としての活動をモニターしていかなければなりません。年報はそれらを反映する重要な記録と考えています。

どうか、今年も年報をご覧になって、山崎病院の“今”をご理解いただくための助けにさせていただきたいと思います。今後とも医療法人友仁会友仁山崎病院をよろしくお願いいたします。

病院概要

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

施設名称	医療法人友仁会 友仁 山崎病院
所在地	〒522-0044 滋賀県彦根市竹ヶ鼻町 80 番地
TEL & FAX	TEL.0749-23-1800 (代表) FAX.0749-23-1928
ウェブサイト URL	https://www.yujin-yamazaki.co.jp/
mail	info@yujin-yamazaki.co.jp
開設開院	開院 1985 年 9 月 7 日 (1997 年 1 月 医療法人友仁会設立)
開設者	医療法人友仁会 理事長 矩 照幸 (かね てるゆき)
管理者	友仁 山崎病院 病院長 高橋 雅士
病床数	157 床 (一般 100 床 / 療養 57 床)
指定医療機関等	保健医療機関、労災保険指定医療機関、厚生医療指定医療機関、 身体障害福祉法指定医、生活保護法指定病院、救急指定病院、 結核指定医療機関、難病医療費助成指定医療機関、 特定疾患治療研究事業指定医療機関、原子爆弾被爆者一般疾病医療取扱、 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関
認定施設	日本消化器内視鏡学会認定指導施設病院 日本消化器外科専門医修練施設関連施設 日本外科学会外科専門医制度関連施設
施設基準	急性期一般入院料 5、療養病棟入院基本料 1、救急医療管理加算、診療録管理体制 加算 1、40 対 1 医師事務作業補助体制加算 1、急性期看補助体制加算、療養環境加 算、療養病棟療養環境加算 1、医療安全対策加算 2、感染対策向上加算 3、患者サポ ート体制充実加算、データ提出加算、入退院支援加算 1、認知症ケア加算 1、せん妄ハイリス クケア加算、地域包括ケア病棟入院料 1 及び地域包括ケア入院医療管理料 1、後発医薬 品使用体制加算、入院時食事療養 / 生活療養 (Ⅰ)、ペースメーカー移植術及びペースメーカ ー交換術、糖尿病合併症管理料、糖尿病透析予防指導管理料、外来化学療法加算 1、 がん治療連携指導料、薬剤管理指導料、医療機器安全管理料 1、別添 1 の「第 14 の 2」 の 1 の (3) に規定する在宅療養支援病院、在宅維持陽圧呼吸療法指導管理料の遠隔モニ タリング加算、検体検査管理加算 (Ⅱ)、神経学的加算、CT 撮影及び MRI 撮影、外来腫 瘍化学療法診療料 1、無菌製剤処理料、脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅱ)、運動器 リハビリテーション料 (Ⅰ)、呼吸器リハビリテーション料 (Ⅱ)、人工腎臓、導入期加算 1、透析 液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、下肢末梢動脈疾患指導管理加算、心臓 ペースメーカー指導管理料、早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術、医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術、酸素の購入単価
施設概要	敷地面積 18,006.6 m ² 建物 本館 (地上 6 階) 5,906 m ² / 1 階病棟 (別棟) 827 m ² / センター棟 (地上 3 階) 2,011 m ²
駐車台数	病客用 250 台

診療科等

◇診療科

内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、外科、消化器外科、整形外科、
脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、リハビリテーション科

◇専門外来

腎不全外来、腎臓糖尿病外来、糖尿内分泌外来、もの忘れ外来

◇特設部門

消化器内視鏡センター、透析センター、予防医学センター

関連施設

山崎外科医院

事業所内保育所 かるがも保育所（認可園）

介護老人保健施設アロフェンテ彦根

友仁訪問看護ステーションすずらん

友仁訪問看護ステーション河原町 ※2022年11月開所

訪問リハビリステーション オリーブ

友仁ケアプラン支援センター

彦根市地域包括支援センター

看護小規模多機能型居宅介護ナースィングホームすずらん

訪問看護ステーションすずらん高宮

彦根市ふたばデイサービスセンター

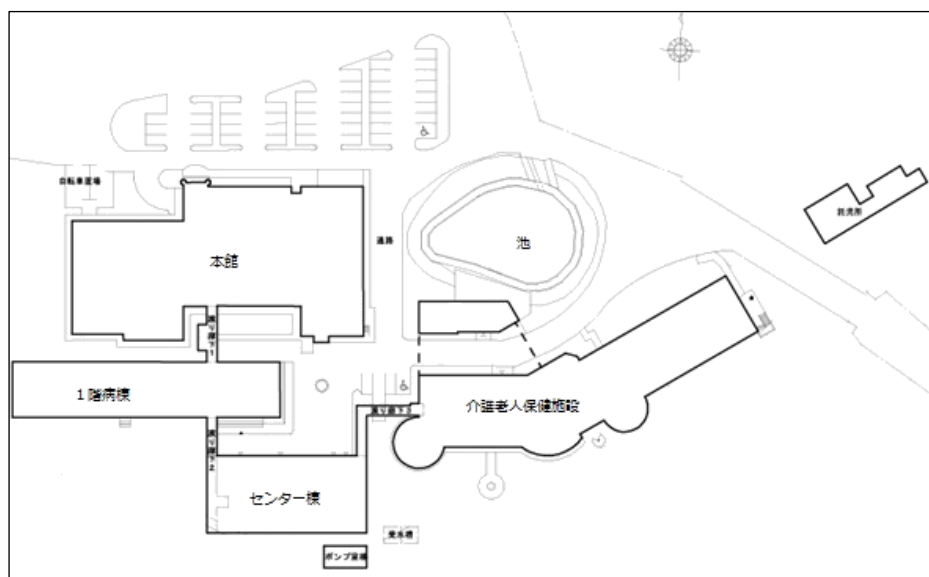
彦根市佐和山デイサービスセンター

その他認証等

ISO9001:2015

（登録事業範囲 医療サービスの提供／認証番号 25553／初認証 2005年3月）

施設配置



沿革

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

1967 年 (S42)	12 月	山崎時雄が山崎外科医院を開院（彦根市河原三丁目）
1985 年 (S60)	9 月	友仁山崎病院開院〔117 床〕（彦根市竹ヶ鼻町） 肥後昌五郎院長就任 人間ドック友の会「友仁会」発足
1986 年 (S61)		山崎時雄院長就任 優良人間ドック指定病院認定／救急指定病院認定
1988 年 (S63)	9 月	産婦人科開設〔16 床増〕
1989 年 (H1)		第一回健康祭り開催（医学講演会／ゴルフ大会／ゲートボール大会／バレーボール大会／少年サッカー大会）
1990 年 (H2)		1 階病棟増築〔44 床増〕／リハビリセンター開設 MRI 導入
1992 年 (H4)	11 月	かるがも保育所独立棟開所
1995 年 (H7)	7 月	消化器内視鏡センター開設
1997 年 (H9)	1 月	医療法人友仁会設立
	10 月	山崎時雄理事長就任
1998 年 (H10)	4 月	山本明院長就任
	7 月	センター棟新築（消化器内視鏡センター／透析センター／厨房センター移設）
	9 月	介護老人保健施設アロフエンテ彦根新築〔100 床〕 彦根市地域包括支援センター開設（彦根市事業委託） 友仁訪問看護ステーションすずらん開設／ホームヘルプステーションまごころ友仁開設
1999 年 (H11)	9 月	オーダリングシステム導入
2000 年 (H12)	6 月	日帰り手術センター開設 彦根市佐和山デイサービスセンター開設（彦根市事業委託）
2001 年 (H13)	11 月	地域連携室新設
2002 年 (H14)	10 月	矩照幸理事長就任
2003 年 (H15)	4 月	彦根市ふたばデイサービスセンター開設（彦根市事業委託）
2005 年 (H17)	3 月	国際標準規格 ISO9001:2000 認証取得
	11 月	一般病床のうち 57 床を療養病床に変更
2006 年 (H18)	11 月	訪問リハビリステーションオリーブ開設
2007 年 (H19)	10 月	オーダリングシステム更新
2008 年 (H20)	2 月	MRI 更新（東芝 MRT-2003/P3 1.5T）
	12 月	内視鏡検査・治療実績 年間 10,000 件突破（消化管）
2014 年 (H26)	4 月	山本明名誉院長就任／馬場忠雄事業統括管理者就任
	8 月	高橋雅士院長就任
	9 月	一般病床のうち 40 床を地域包括ケア病床に変更
	12 月	CT 更新（GE Optima CT660Pro Advance） 内視鏡検査・治療実績 年間 12,000 件突破（消化管）
2015 年 (H27)	12 月	内視鏡検査・治療実績 年間 13,000 件突破（消化管）
2016 年 (H28)	8 月	電子カルテシステム導入

2016 年 _(H28)	9 月	創立記念日特別講演会開催
2017 年 _(H29)	4 月	看護小規模多機能型居宅介護ナースングホームすずらん開設
	9 月	医療法人友仁会医療介護研究会開催
2018 年 _(H30)	3 月	国際標準規格 ISO9001:2015 認証取得
	10 月	在宅療養支援病院認定
2018 年 _(H30)	11 月	入退院支援部新設
2019 年 _(H31/R1)	11 月	受電設備更新 (PAS/キュービクル)
	12 月	内視鏡検査・治療実績 年間 14,000 件突破 (消化管)
2020 年 _(R2)	9 月	院内 PC 全台更新
	10 月	第二キュービクル改修
	12 月	PCR センター開設 (滋賀県委託事業) / 発熱外来開設 (専用診察室屋外設置)
2021 年 _(R3)	4 月	新型コロナウイルスワクチン 医療従事者優先接種開始
	6 月	新型コロナウイルスワクチン 一般 (優先対象者) 接種開始
	10 月	X 線テレビシステム更新 (Canon Ultimix-i)
2022 年 _(R4)	11 月	友仁訪問看護ステーション河原町開設
		骨密度測定装置 PRODIGY Fuga-C 導入

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

診療部

Departmet

内科・消化器内科・消化器内視鏡センター

(非)・・・非常勤

■スタッフ

矩 照幸（理事長）／馬場 忠雄（事業統括管理者）／作本 仁志（内視鏡センター長）／加藤 周子／東 征樹／
嶋田 歩／吉川 哲平／吉川 愛理／森田 幸子_(非)／高島 満里子_(非)／吉田 晋也_(非)／横田 佳大_(非)／
松本 寛史_(非)／木村 英憲_(非)／妹尾 紅未子_(非)／角南 智彦_(非)

■実績・Topics

◇内視鏡施行総数 15,154 例

〔内訳〕 上部消化管 11,528 例 〔内、止血術 68 例／EMR 9 例／ESD 41 例〕

下部消化管 3,610 例 〔内、止血術 20 例／EMR 1,436 例／ESD 8 例〕

膵胆内視鏡 16 例

内視鏡検査・治療は過去最高となる年間 15,000 件を突破した。今後の件数増加も念頭において、日々進化する医療レベルに伴う資質アップに努めるだけでなく、全ての患者さんが安心して安全に検査が受けられるような環境づくりに引き続き取り組んで参ります。

Departmet

循環器内科

■スタッフ

西川 真理恵／山路 正之_(非)／横濱 洋_(非)／井上 慎二_(非)／浅田 紘平_(非)／藤居 祐介_(非)／肥後 洋祐_(非)

■実績・Topics

2022 年 5 月より循環器内科医が常勤となりました。これまでは外来診療のみでしたが、入院を要する心不全患者さんや、持病として心疾患をお持ちで他疾患のため入院が必要な患者さんの対応が可能となりました。準備としてポータブル心エコーを導入、ハイフロー酸素療法に対応可能な人工呼吸器を購入しました。院内のスタッフに対しては心疾患に関する教育を行い、心不全チームを立ち上げました。

日本は現在心不全パンデミックという状態にあり、心不全患者さんは今後さらに増加するとされています。当院の特性である介護との連携を活かし、心不全患者さんが状態の悪い時には安心して受診や入院していただき、そしてまた在宅にスムーズに戻れるようにしていきたいと思っています。何卒よろしくお願いいたします。

Departmet

外科・消化器外科

■スタッフ

湊 博史（部長）／伊藤 博士／栗岡 英明_(非)／窪田 健_(非)／栗生 宜明_(非)

■実績・Topics

外科は現在常勤医 2 名、非常勤医 3 名で診療にあたっています。伊藤博士医師は、全手術症例の準備・執刀・術後管理・術後フォローアップを一手に引き受けています。湊博史部長は手術助手・訪問診療・褥瘡患者さんなど手術にならない患者さんの主治医・前医執刀患者のフォローアップなどを行っています。長年外科の中心を担っ

ていただいた栗岡英明医師は、2年前から非常勤医となりましたが、週2回の外来診療をなされ、その患者さんが入院となると主治医もされています。京都府立医科大学からは火曜日には窪田健准教授、木曜日には栗生宜明講師に来ていただき、手術指導にあたっています。教室の上部・下部消化管のトップの先生に指導していただき、患者さんも大学と同レベルの手術を受けられています。ここ最近は消化器外科の手術は、開腹術からほぼ腹腔鏡下手術に置き換わり、腹腔鏡手術に適した手術台、3D手術システムの導入など最先端の手術を受けられる環境は整っています。

最近の主な手術症例は下記の通りで大きく変わりありません。昨年の手術数（外来を除く）は110件でした。新型コロナの影響で病棟での面会が制限されたことから、訪問診療を希望される患者さんが増えました。昨年度の訪問診療利用者数は11名で、看取りの数は5名でした。家での看取りを希望された患者さんも、いざ全身状態が悪くなると不安になり救急車を呼ぶケースもありました。

手術症例数	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
胃がん	21	14	11	21	13
大腸がん	32	28	28	31	22
胆嚢摘出	22	22	22	20	23
鼠径部ヘルニア	17	14	19	22	18
虫垂切除	5	3	5	2	7
肛門疾患	7	9	7	6	2

Department 整形外科

■スタッフ

竹内 孝之郎／片岡 大往(非)／金山 智之(非)／引地 俊文(非)／小林 源哉(非)／長谷 賢(非)

■実績・Topics

当科では急性期疾患に対する手術等の積極的な治療は行っておりませんが、他院からの保存加療目的・慢性疾患の転院加療は積極的に受け入れています。なかでも地域の中核病院である彦根市立病院からの転院が最も多く、急性期を経過した患者さん（ポストアキュート）の継続加療として、地域包括ケア病棟にて理学療法およびリハビリテーションの充実を図り、身体機能を回復させ、在宅復帰を円滑に目指すことができるようスタッフ一同取り組んでいます。また、地域包括ケア病棟のもう一つの役割として、在宅・介護施設等からの患者さんで、症状の急性増悪した患者さん（サブアキュート）に対しても十分な治療が継続して提供することができるよう、入院支援室・地域連携室とコミュニケーションを密にして、外部との円滑な連携体制を整えています。

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

Department

脳神経外科 [もの忘れ外来]

■スタッフ

馬場 一美

■実績・Topics

- ◇人間ドックから連携し、頭部疾患を中心とした定期検査や高脂血症、高血圧などの生活習慣病の発症リスクを低減させるため、薬物療法を中心とした外来フォローを行っています。
- ◇脳外科としての一般外来は行っておらず、専門外来として「もの忘れ外来」の診療を行っています。もの忘れ外来では、初診時にもの忘れに関する質問や口答検査、画像診断等の検査を行い他の疾患との鑑別を行いながら、今後の生活の中での困りごとが少しでも減らせるように支援を行います。
- ◇近隣医療機関からの照会や道路交通法に基づいた高齢者の対応なども行っています。
- ◇認知症看護認定看護師も介入し、患者さんやご家族に対してのアドバイスや、介護サービスのご案内なども行い、地域で安心して生活が継続できるよう寄り添った医療の提供に心がけています。

◎もの忘れ外来実績

受診者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数（総数）	43	34	47	32	52	43	48	47	52	398
上記のうち新規	17	9	11	8	14	7	11	8	15	100

地域別	彦根市	愛荘町	豊郷町	多賀町	甲良町	その他	合計
アルツハイマー型認知症	48	0	0	0	3	1	52
脳血管性認知症	7	0	0	0	0	1	8
MCI	19	0	0	0	1	0	20
その他認知症	4	0	0	0	0	0	4
認知症以外	15	0	0	0	0	1	16
【合計】	93	0	0	0	4	3	100

年齢別	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～	合計
アルツハイマー型認知症	1	1	5	8	12	25	52
脳血管性認知症	0	0	0	1	3	4	8
MCI	0	1	3	6	7	3	20
その他認知症	0	0	0	2	2	0	4
認知症以外	2	1	3	1	4	5	16
【合計】	3	3	11	18	28	37	100

※その他の認知症

DLB：1名、FTD：1名、混合型：2名

※認知症以外

NPH：1名、精神疾患：4名、異常なし（年齢相応）：10名

Department

泌尿器科

■スタッフ

多和田 真勝

■実績・Topics

今年度も例年通りの泌尿器科診療を行った。

◇排尿障害（前立腺肥大症・過活動膀胱・神経因性膀胱など）に対する診断・治療

◇尿路感染症（膀胱炎・腎盂腎炎・前立腺炎など）に対する診断・治療

◇尿路結石症（腎結石・尿管結石・膀胱結石など）に対する診断・治療

◇泌尿器悪性腫瘍（腎癌・尿管癌・膀胱癌・前立腺癌など）に対する診断，および前立腺癌に対する外来ホルモン療法

◇性行為感染症（性病）に対する診断・治療

◇当院入院患者（急性期病棟・療養病棟）あるいは当法人の介護老人保健施設（アロフエンテ彦根）入所者における尿路カテーテル関連の処置および管理（尿道留置カテーテル・膀胱瘻カテーテル・腎瘻カテーテル・尿管ステントなど）

◇最近のトピックスとしては，後期高齢者の人口増加に伴って尿道留置カテーテルを必要とする患者さんが右肩上がりに増加していることである。これは日々泌尿器科診療を行っている，年々急速に増加しつつあることを痛感せざるを得ない。しかも，おそらく向こう10年以上は確実に増加していくことが予想され，療養病棟・介護老人保健施設・特別養護老人ホームといった施設，あるいは在宅でもこういった患者が溢れてくるものと思われる。現在はそういった患者に対し，外来通院での管理や訪問診療での管理が行われているものの，将来的には患者数の増加スピードに対応が追いつかなくなる可能性も十分考えられる。このような問題に対して，果たして今後泌尿器科医としてどう対応していくのか。これは国の診療報酬点数のつけ方や，それを踏まえた医療機関としての対応の仕方とも不可分の問題であろう。よってその辺りの情勢を見極めながら，当科としても臨機応変に対応していきたいと考えているところである。

Department

腎不全外来・透析センター

■スタッフ

森田 壮平（透析センター長）／三宅 省吾_(非)／林 一誠_(非)／森 優_(非)

■実績・Topics

◇腎不全外来

院内発症を含め急性腎傷害患者さんに対する加療を行っている。保存期腎不全の患者さんに対して、腎機能維持を目的とした腎不全外来を行っている。腎機能廃絶時の速やかな内シャント造設および血液透析導入も可能である。病診連携を強化し、近医内科クリニックからの紹介患者も増加傾向である。

→2022 年度 述べ受診患者数：256 名／紹介受診患者数：20 名

◇慢性腎不全

末期腎不全患者さんに対する外来血液維持透析に加えて、通院困難患者さんに対する入院療養透析も施行

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

している。また患者さんの病態に応じて、HD、I-HDF、online-HDFが可能である。入院療養透析患者さんは、地域連携を通じて主に近隣の患者さんの受け入れを増やしている。

→2022 年度 末血液維持透析患者数：91 名

◇透析バスキュラーアクセス管理

主に当院透析患者さんの内シャントを守るため、シャント血管拡張術を施行している。

→2022 年度 シャント PTA 施行数：66 例

◇下肢閉塞性動脈硬化症治療

透析患者さんの糖尿病性壊疽に対して、LDL アフェレーシス、レオカーナ、遠赤外線治療（フィラピー）等を実施。

Department

放射線科

■スタッフ

高橋 雅士（病院長）／金崎 周造（非）／友澤 裕樹（非）／中原 哲朗（非）

■実績・Topics

◇CT 4,358 件（前年比 112.8%）／MRI 2,359 件（前年比 99.7%）／一般撮影 15,292 件（前年比 101.4%）

◇その他造影検査等、放射線専門医が迅速にレポート作成。IVR 認定医による最新で安全な IVR 手技を施行。

◇造影剤の使用に関するリスクマネジメント（アナフィラキシー、造影剤腎症）、MR 環境のリスクマネジメントを重視し、安全な検査を行うように努力している。

Department

予防医学センター

■スタッフ

馬場 一美（予防医学センター長）／中山 健夫（非）／伊藤 隆洋（非）

■実績・Topics

◇人間ドック／脳ドック／アンチエイジングドック／生活習慣病予防健診／特定健康診査／健康診断／予防接種など

◇病院開設以来多くの方に好評をいただき、毎年定期的に受診していただくリピーターの方がたくさんおられます。人間ドックメニューに含まれる胃カメラは、静脈麻酔という技術的な特徴により苦痛なく検査を受けていただくことができます。また、保健指導を積極的に行うことで、ドックを当日だけでなく通年で健康管理のお手伝いができるよう専門スタッフが取り組んでおります。

◇人間ドックや健康診断で来られる方の健康維持増進に関わるため、医師 2 名、看護師 6 名、医療アシスタント 1 名が携わっています。看護師は問診を行い、健診終了後には検査結果を踏まえて保健指導を行っています。今年度は指導スキルアップや受診者の生活に寄り添った指導を実践するため、2 名の看護師が滋賀糖尿病療養指導士（LCDE）を取得しました。また、減塩指導のため一目でわかるパネルを作成し掲示しています。

◇多くの方々に安心して気持ちよく受診していただけるよう看護職員の技術向上に努めています。各自の不得意な部分を復習しながらスキルアップすることを目的に、看護技術チェックリストに沿った勉強会を毎月開催しています。

看護部

■2022 年度看護部目標

1. 部署内の個々の健康管理を行い、安全な療養環境を提供する
 - ① 個々の体調管理を行い、体調不良時は速やかに報告を行い感染拡大しない
 - ② 予定外の長期休暇等発生させないようにし、安定した看護を提供する
2. 看護職が働き続けられる職場環境を構築する
 - ① 業務内容で他職種にタスク・シェア出来る業務を洗い出し移譲できるように働きかける
 - ② 各部署の業務内容の見直しを行い、働きやすい環境を整える
3. 看護職が関わる診療報酬に着目し、収益増を目指す
 - ① 2022 年度診療報酬改定を理解し、看護職が関わる診療報酬を取得する
 - ② 病棟ごとの機能に沿った病床の活用を行い、収益増に繋げる
4. 適正在庫管理や業務のスリム化を行いコスト削減を行う
 - ① 各部署の不良在庫を無くし正しく在庫管理を行う
 - ② 各部署の業務改善を行い、時間外の削減を行う
 - ③ 各部署の人員配置について流動的に管理を行う
(臨時のコロナ病床への緊急配置や応援体制・稼働によつての人員配置等)

■看護部組織

看護部長	大竹 順子	
副看護部長	三上 千恵	
1 階病棟	師長：前田 朱美	主任：東川 由樹／辰見 鈴枝
2 階病棟	師長：小倉 由希子	主任：瀧谷 ひとみ／千嶋 恵梨
3 階病棟	師長：大道 律子	主任：戸田 恵
4 階病棟	師長：宮崎 富士子	主任：福永 聡子
予防医学センター	師長：三上 千恵	主任：佐川 壱子
外来	師長：江濱 智美	
手術室・中央材料室	師長：小倉 由希子	
透析センター	師長：田中 正義	主任：中村 明弘 [臨床工学技士]
内視鏡センター	師長：早川 初美	
訪問看護すずらん	師長：小林 美紗子	主任：河野 和歌子
ナースিংホームすずらん	師長：小林 美紗子	主任：増田 美也子
看護管理室		主任：杉本 美帆 [退院支援専従看護師]
認定看護師	三上 千恵 [認知症看護認定看護師]	
	佐川 壱子 [糖尿病看護認定看護師]	
	辻 航 [感染管理認定看護師]	

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

■活動概要

1.看護配置状況

- | | | |
|---------------|------|-------------|
| 1 階病棟（地域包括ケア） | 10：1 | 看護職員配置加算 |
| 2 階病棟（一般急性期） | 10：1 | 急性期看護補助体制加算 |
| 3、4 階病棟（医療療養） | 20：1 | |

2.看護補助者配置状況

- | | | |
|---------------|------|-----------|
| 1 階病棟（地域包括ケア） | 25：1 | 看護補助加算 |
| 2 階病棟（一般急性期） | 25：1 | 急性期看護補助加算 |

3.実習受入れ

- | | |
|--------|---|
| [病棟] | 滋賀県立堅田看護専門学校
聖泉大学 看護学部 |
| [訪問看護] | 滋賀県立総合保健専門学校 看護学科
滋賀県立大学 人間看護学部人間看護学科
滋賀県立看護専門学校
聖泉大学 看護学部 |

4.その他

◇看護の日／看護週間 5月12日／5月8日～14日

メインテーマ：5月12日は看護の日 看護の心をみんなの心に

当院で働く看護師18名から、これから看護を目指す若者に向けたメッセージや自身が看護師を目指すきっかけとなった事、看護師の魅力やエピソードを記載してもらい5月20日から26日に総合受付でパネル展示を実施。

◇院内看護研究発表会 10月22日（土）13:15～

- | | |
|-------------------------|----|
| [演題] ケースレポート（2021年度入職者） | 3題 |
| 一般演題 | 6題 |

1:病棟看護師が行っている術前オリエンテーションの方法の実態調査と内容の統一化を試みて

[2 階病棟・手術室]

2:在宅で終末期を過ごす超高齢利用者の排泄行動に関する意思決定に対する訪問看護師の関りについての検討

[訪問看護ステーションすずらん高宮]

3:マスクによる飛沫予防対策が与える心理的影響

～患者、医療従事者双方の視点から考える～

[内視鏡センター]

4:嚥下評価に対する看護師の意識調査と今後の課題

～新たな嚥下評価シートを試用して～

[1 階病棟]

5:シャント音の判断における不安の聴取

～アンケート調査を実施して～

[透析センター]

6:エンド・オブ・ライフケアに対する医療型療養病棟スタッフの認識と実践

～ここに入院して良かったと思える病棟を目指して～

[4 階病棟]

■看護部委員会活動目標及び実施内容

◇業務委員会

◎カルテ監査の強化を行い個人指導を行なう事で、患者の状態に応じた看護問題の立案が出来、看護計画の個性が展開出来る。

- 〔実施内容〕 ・委員会活動（12回／年）
- ・カルテ監査、自己チェック（4回／年）集計と評価実施
 - ・記録に対する勉強会（2回／年）
 - ・手順書の見直し

◇リンクナース委員会

◎職員個々が感染管理手順を遵守出来るようにリンクナースが感染対策のモデルとなって活動することができる。

◎感染管理手順に対する意識が向上しカテーテル関連感染の減少につながる。

- 〔実施内容〕 ▶委員会活動（12回／年）
- ▶手指衛生、手洗いラウンド毎月実施報告
 - ▶手指衛生回数、カテーテル関連感染率報告
 - ▶勉強会実施（5回／年）

◇リスクマネージャー委員会

◎毎月のレポートから起きた原因を分析し対策を考え継続する。

◎対策を講じた内容についてスタッフに周知し指導を行なう。

◎転倒、転落に対する予防対策を立て実行できる。

- 〔実施内容〕 ▶委員会活動（12回／年）
- ▶毎月のレポート内容の確認と検討を行いラウンド実施
 - ▶転倒・転落危険度別対応策の見直しを行いアセスメントシートの見直しを実施
 - ▶インシデントレポート強化月間を11月に実施（1件／1人）

◇看護助手委員会

◎手順書・技術チェックを活用し、個々の技術・知識の向上を図り日々の業務を行う中で責任ある行動がとれる。

◎e-ラーニングで学んだ事を業務に活かしていく。

- 〔実施内容〕 ▶看護補助者研修実施（8回／年）
- ▶技術チェックの実施と集計から課題を抽出し習得を行う
 - ▶看護補助者の手順書を見直し修正

◇教育委員会

◎新人看護師教育プログラムに基づいた臨床研修を行い、新人看護職員が安全・安楽な看護ケアを提供するための臨床実践能力を修得できる。

◎各卒後教育において、主観的、客観的観点を養うフィジカルアセスメント研修を実施する。

- 〔実施内容〕 ▶委員会活動（12回／年）
- ▶年間計画に沿って対面式 e-ラーニングを活用し研修を実施

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

■看護部教育

◇教育目的

- ①地域住民の健康保持・増進に向けたチーム医療を提供するため看護専門職に必要な臨床実践の能力を養う
- ②地域住民の健康保持・増進に向けより良い看護を提供するため看護専門職に必要な臨床実践の能力を養う

◇教育目標

- 1.対象者の人権を尊重し、安全で安心・納得される質の高い看護が提供できる
- 2.看護専門職としての知識・技術を確実に習得し、根拠に基づいた看護実践能力の向上を図ることができる
- 3.自己の役割を明確にし、医療チームの一員としての責任を自覚することができる
- 4.主体的にキャリア開発を目指し、看護の専門性を確立できる

■院内各種研修

◇新人教育

集合教育（4/4～4/8）

ローテーション研修（4/11～7/1） ※期間内に看護技術研修 12 項目を実施

◇卒後研修

- ①全体研修
- ②クリニカルラダー別研修
- ③卒Ⅰ・卒Ⅱ・卒Ⅲ研修
- ④管理者研修

◇中途採用研修

年 2 回開催（8 月・2 月）

◇復職研修（育児休業後）

復職 1 ヶ月前

◇看護助手研修

院内研修 9 回

■院内研修詳細

◇看護師研修（滋賀県看護協会開催）

◎2022 年

5/1～1/30	卒Ⅲ研修：救急小テスト 5 項目（通称：ゲリラ研修）	【卒Ⅲ】	（3 名）
5/1～5/31	あなたの看護記録は大丈夫ですか	【ラダーⅠ・Ⅱ】	（73 名）
5/1～5/31	チームで成果を上げる目標管理	【師長・主任】	（14 名）
6/16	フィジカルアセスメント研修 胸部症状	【卒Ⅱ】	（4 名）
6/1～6/30	メンバーシップ・フォローシップ	【ラダーⅢ・Ⅳ・Ⅴ】	（26 名）
6/22	皮膚・排泄ケア認定看護師から学ぶ	【全体】	（12 名）
7/1～7/31	管理者の求められる暴力・ハラスメント対策	【師長・主任】	（18 名）
7/15～8/13	糖尿病看護研修①	【全体】	（108 名）
7 月	シャドー研修（訪問看護）	【卒Ⅱ】	（3 名）
8/1～	看護補助体制充実加算に伴う病棟看護職員研修	【全体】	（108 名）
8/1～8/31	医療従事者に必要なキャリアのつくり方	【ラダーⅢ・Ⅳ】	（25 名）
8/17	BLS 研修会	【卒Ⅱ・Ⅲ】	（7 名）
9/1～9/30	自分も相手も尊重するアサーション	【ラダーⅠ・Ⅱ】	（77 名）
9/1～9/30	人事考課とマネジメントラダーを活用する方法	【師長・主任】	（18 名）
9 月	シャドー研修（入退院支援室）	【卒Ⅱ】	（3 名）

10/28	排泄ケアを見直しませんか 【全体】	(18 名)
11/1～11/30	管理者から見るスタッフのメンタルケア 【師長・主任】	(18 名)
11/1～11/30	患者の気持ちを知り看護を考えるロールプレイ 【ラダーⅠ・Ⅱ】	(77 名)
11/1～11/30	静脈注射全体研修 【全体】	(110 名)
11/9	中途採用者研修会 【中途採用者】	(7 名)
11/21	VBM：DC/ADE 挿管心臓マッサージ呼吸器立ち上げ 【卒Ⅲ】	(1 名)
◎2023 年		
1/19	卒後Ⅱ：フィジカルアセスメント研修 十二誘導と不整脈 【卒Ⅱ】	(3 名)
1/16～2/15	静脈注射：レベルⅢ研修会 【静脈注射レベルⅢ・レベルⅢ候補者】	(73 名)
2/20～3/31	やってみよう：せん妄 4 つの対策（認知症研修） 【全体】	(118 名)
3/22～4/14	訪問看護研修会（お家で過ごすってどんな感じ？） 【全体】	(112 名)
◇看護助手研修		
◎2022 年		
5/1～5/31	倫理の基本：医療機関において求められる倫理的な行動	(27 名)
5/1～5/31	看護補助者が知っておきたい実践医療用語	(27 名)
6/1～6/30	感染予防	(27 名)
7/1～7/31	安全安楽を考える：体位交換に関する手順	(27 名)
7/1～7/31	守秘義務・個人情報保護の基礎知識	(27 名)
7/1～7/31	医療制度の概要及び病院の機能と組織の理解	(27 名)
8/1～8/31	チームの一員としての看護補助者の業務の理解	(27 名)
9/1～9/30	医療安全	(27 名)
10/1～10/31	移動のお世話	(27 名)
10/1～10/31	診療に関わる補助業務の基本	(27 名)
11/1～11/30	入浴のお世話	(27 名)
◎2023 年		
3/16	オムツの正しい使用方法（リフレ）	(26 名)
5/1～3/31	看護補助者研修以外に各自 1 項目以上の自己学習実施	(26 名)

■院外研修詳細

◇看護師研修（滋賀県看護協会開催）

◎2022 年		
4/21	在宅におけるノーリフトケア・排泄ケア研修会	(2 名)
5/17	訪問看護実践に向けての基本姿勢を学ぶ	(1 名)
5/27	看護実践力向上研修・関係者との連携のコツを学ぶ	(1 名)
6/7	関係者との連携のコツを学ぶ	(1 名)
6/7	令和 4 年度 新人看護職員交流会	(1 名)
6/10～7/29	令和 4 年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル	(2 名)
6/10・11・22	プリセプター研修 ～新人と共に成長する指導者を目指して～	(6 名)

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

6/20	看護研究に取り組もう ～看護研究のプロセスを理解しよう～	(2名)
6/22・7/13・8/1・11/29	訪問看護 e ラーニング 訪問看護師養成講習会ステップ1	(1名)
6/21	新興感染症に対応する看護管理力強化	(1名)
7/4～7/5	災害支援ナース育成研修（基礎編）～災害看護の基本的知識～	(1名)
7/7	看護補助者の活用推進のための 看護管理者研修	(1名)
7/8	コミュニケーションスキルを習得しよう！ 相手の思いを引き出し大切な自分の思いを伝えるために	(4名)
7/12・21・8/3・11/15	入退院支援看護師養成研修	(1名)
7/14	看護補助者研修	(3名)
7/15	看護職として成長するために ～社会人基礎力を育もう～	(2名)
7/16	令和4年度 滋賀県看護協会 「地域看護ネット」報告会	(1名)
7/22	キャリアマネジメントのための基礎知識～スタッフのキャリア開発について考える～	(1名)
7/25	実習のいろは ～学生と共に成長しやりがいを感じられる実習指導～	(1名)
8/1	2022年訪問看護師養成講習会 「訪問看護研修ステップ1」	(1名)
8/3	看護研究をやってみよう！相談会	(2名)
8/6	今さら聞けない感染対策	(3名)
8/10	看護過程をもう一度学ぼう！	(1名)
8/18～10月下旬	滋賀県実習指導者講習会	(1名)
8/18～9/9 (10日間)	滋賀県実習指導者講習会（特定分野）	(1名)
8/22	一人の力をチームのために ～チームメンバーとしての役割を発揮するために～	(1名)
8/26	看護倫理 ～意思決定支援における倫理的問題を解決するために～	(3名)
8/30	ファシリテーションスキルを学ぼう！（基礎編）	(3名)
9/2	医療安全管理者研修会・交流会 事例から学ぶ看護職の法的責任	(1名)
9/3	令和4年度湖東圏域事例検討研修会「利用者ひとり一人にあった在宅でのストーマ管理支援」	(1名)
9/5	安全なケアを提供するためにⅠ	(3名)
9/8～9/9	災害支援ナース育成研修（実践編）	(1名)
9/8	訪問看護初任期研修	(1名)
9/10	災害に強い事業体制と地域づくりを考える	(1名)
9/10	看護実践が見える看護記録	(1名)
9/12	看護管理者のスタッフ看護師へのエンパワリング行動	(1名)
9/15～9/17	滋賀県看護職員認知症対応力向上研修	(2名)
9/26	安全なケアを提供するためにⅡ	(1名)
10/3	地域包括ケア時代の継続看護Ⅰ	(1名)
10/6・17・25・31	令和4年度 滋賀県委託事業 新人看護職員教育担当者研修	(2名)
10/8	BCP（業務継続計画）について今後の課題	(1名)
10/13	中心的立場で活躍するためのリーダーシップ	(2名)
10/13	ワークライフバランス ～管理職が生き生きと働き続けられるために～	(3名)
10/17	訪問看護初任期研修	(1名)

10/21	意思決定プロセス支援とアドバンスプランニングの重要性	(3名)
10/26・27・28・11/2	令和4年度 滋賀県委託事業 新人看護職員研修責任者研修	(1名)
10/28	教えることは学ぶこと	(1名)
10/28～30	令和4年度 度精神科訪問看護基本研修会	(1名)
11/7	看護倫理～日々の看護場面における倫理的ジレンマについて考えてみよう～	(1名)
11/17	訪問看護初任期研修	(1名)
11/17	滋賀県病院医療従事者認知症対応力向上研修	(2名)
11/11・24	令和4年度 3年目看護職員研修会	(4名)
11/25～11/26	明日から活かせるフィジカルアセスメント ～ニーズをとらえる力を伸ばそう～	(2名)
11/28	災害時の看護を考える	(1名)
11/29	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	(1名)
11/30	多職種間連携で力を発揮するための調整方法を学ぼう	(2名)
12/7	糖尿病と共に生きる患者の生活の質	(1名)
12/9	看護管理に必要な医療経済を学ぶ	(1名)
12/17	令和4年度 在宅看取りに関する研修事業	(1名)
12/26	みんなで考えよう災害その時あなたは指揮できますか	(2名)
12/27	地域・在宅で活躍できる次世代の看護職を育成する	(2名)
12/27	令和4年度 滋賀県看護基礎教育関係者会議	(1名)

◎2023 年

1/13	令和4年度 実習指導者講習受講者 フォローアップ研修	(1名)
1/17	令和4年度 新人看護職員研修 研修責任者・教育担当者フォローアップ研修	(3名)
1/19	コロナ禍での在宅や施設での看取り（発表あり）	(3名)
1/21	災害に強い事業体制と地域づくりを考える（2日目）	(1名)
1/31	令和4年度 第2回看護補助者研修	(1名)
2/2	滋賀県看護職員認知症対応力向上研修フォローアップ研修	(1名)
2/4	滋賀県看護協会第5地区支部 全世代型地域包括ケア推進フォーラム	(2名)
2/7	令和4年度 慢性期・療養型病院看護師長交流会	(2名)
2/11	医師による遠隔での死亡診断をサポートする看護師を対象とした研修会	(1名)
2/16	第2回ワークライフバランス研修会	(3名)
2/18	看護師職能I交流会	(5名)
2/28	令和4年度 退院支援機能強化事業 全体研修会	(1名)
3/8	令和4年度 看護職員の賃金制度の抜本的見直しに関する勉強会	(1名)

◇看護師研修（その他開催）

◎2022 年

4/4～4/18	第11回近畿消化器内視鏡機器取扱講習会	(2名)
4/3	新型コロナウイルス感染症対応のための感染管理者研修会	(2名)
5/27・6/24・7/29・8/25	令和4年度 聖泉大学第11回キャリアアップ講座〈ビギナーコース〉	(3名)

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

6/28	離床 CATCH マスター（基礎編）	（7 名）
7/9	ファシリテーションスキルをみにつけよう	（1 名）
7/26・8/3・18・25	R4 年度 特定健診・特定保健指導・実施者育成研修	（1 名）
8/22～9/5	第 54 回近畿消化器内視鏡機器取扱 講習会（基礎編）	（3 名）
9/5	パーキンソン病について	（1 名）
9/11	第 41 回近畿消化器内視鏡技師会 プラクティスセミナー	（1 名）
10/26～11/11	認知症介護の質向上	（1 名）
11/1～'23/2/28	厚労省 令和 4 年度院内感染対策講習会	（1 名）
11/6	第 45 回滋賀透析看護セミナー幹事会	（1 名）
11/9	多発性硬化症と視神経脊髄炎の最新治療と日常生活の注意点	（1 名）
11/20	琵琶湖バスキュラーアクセスセミナー	（2 名）
12/1	認定看護師を対象としたキャリアアップ研修	（1 名）
12/17	令和 4 年度 在宅看取りに関する研修事業	（1 名）
12/17	医療ソーシャルワーカー協会研修「スーパービジョン」	（1 名）

◎2023 年

1/20	令和 4 年度 滋賀県病院協会看護部長会研修会	（2 名）
1/28	認知症疾患医療センターの基本に立ち返る	（1 名）
1/29	令和 4 年度 滋賀県肝炎医療コーディネーター養成研修会	（1 名）
2/8・9・15・17	厚生労働省委託事業 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修	（1 名）
2/11	医師による遠隔での死亡診断をサポートする看護師を対象とした研修会	（1 名）
2/28	令和 4 年度 退院支援機能強化事業全体研修会	（5 名）
3/9	令和 4 年度 看護師の特定行為研修に係る説明会	（1 名）
3/11	2022 年度 滋賀県看護連盟地域包括ケア研修会「外来看護」	（2 名）
3/11	看護管理者として組織内のタスクシフト・シェアを推進するための知識と考え方	（4 名）
3/21	令和 4 年度 滋賀県特定行為研修周知・活用推進事業	（1 名）
3/21	第 7 回滋賀医科大学特定行為フォーラム	（1 名）

◇学会参加等

◎2022 年

5/13～5/14	第 88 回日本消化器内視鏡技師学会（発表あり）	（3 名）
5/23～6/6	第 88 回日本消化器内視鏡技師学会	（1 名）
6/25・7/15	第 27 回日本老年看護学術集会	（1 名）
7/29～8/12	第 18 回消化器内視鏡看護セミナー	（2 名）
8/10～23	第 79 回近畿消化器内視鏡技師学会	（1 名）
9/11	第 43 回滋賀腎・透析研究会	（1 名）
9/17～9/18	第 27 回日本糖尿病教育・看護学会学術集会	（1 名）
11/5	第 59 回日本糖尿病学会近畿地方会	（1 名）
11/5	第 58 回日本糖尿病協会近畿地方会	（1 名）

12/8	第 25 回滋賀県看護学会（発表あり）	（8 名）
◎2023 年		
2/12	第 80 回近畿消化器内視鏡技師会	（3 名）

薬剤部

Department

薬剤科

■スタッフ

薬剤師 嶋路 尚代（主任）／西山 恵里菜／塚本 洋子／村木 清美／岡田 春香
事務・調剤補助 杉山 朱美

■実績・Topics

- ◇実習生の受け入れを 1 名行った。
- ◇コロナ過の影響がある中ではあるが、入院患者さんへの薬剤管理指導を積極的に行うように努めた。また、第 8 波により発熱外来を受診する患者さんが増加していたため、発熱外来患者さんの投薬対応を行った。
- ◇薬剤科ミーティングの開催（2 回／月）

■その他

- ◇資格

嶋路 尚代	認定実務実習指導薬剤師／日病薬病院薬学認定薬剤師／糖尿病療養指導士
塚本 洋子	認定実務実習指導薬剤師／日病薬病院薬学認定薬剤師／漢方薬・生薬認定薬剤師 甲種危険物取扱者／介護支援専門員

栄養治療部

Department

栄養科

■スタッフ

管理栄養士 不破 佳子（主任）／川本 優衣
アシスタント 島田 晴美

■実績・Topics

- ◇栄養指導：医師の指示のもと感染対策を遵守し、特別食及び低栄養、嚥下食での入院及び糖尿病透析予防指導を含む外来での指導を実施している。
- ◇栄養管理：入院時早期に栄養管理計画書を作成し栄養介入を行い、NST と連携して栄養改善に取り組んでいる。また、退院後の食事提供がスムーズに行えるよう、栄養情報提供書を作成し情報提供を行っている。
- ◇給食管理：委託業者と連携し、衛生管理及び事故防止に努めている。
- ◇NST カンファレンス（1 回／週） ※療養病棟は 1 回／2 週
- ◇栄養士カンファレンス（随時）

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

■その他

◇資格

不破 佳子 糖尿病療養指導士／人間ドック健康情報管理指導士
川本 優衣 糖尿病療養指導士／人間ドック健康情報管理指導士

◇その他活動

不破 佳子 湖東・食と栄養を考える会

診療技術部

Department

画像診断科

■スタッフ

診療放射線技師 井関 忠弘（科長）／川崎 浩一（主任）／柴垣 梨恵／澤田 孝行／小林 大喜／
宮川 楓／玉城 誠／一瀬 佑允
臨床検査技師 寺崎 みゆき
アシスタント 寺田 由子／野村 秀美

■実績・Topics

◇骨塩定量装置（腰椎・大腿骨）が10月に更新されました。
◇診療領域の超音波検査では、超音波医学会認定資格の取得によりレベルの高い検査所見を提供しています。
◇木曜日夕刻を中心に小勉強会を開催

■その他

◇資格

井関 忠弘 超音波検査士（消化器・体表）／第1種放射線取扱主任者
川崎 浩一 検診マンモグラフィ撮影技術認定／医療画像情報精度管理士
柴垣 梨恵 検診マンモグラフィ撮影技術認定
宮川 楓 検診マンモグラフィ撮影技術認定
寺崎 みゆき 超音波検査士（消化器）／第1種衛生管理者

◇社会的活動：井関 忠弘 滋賀県診療放射線技師会 理事／TOY イメージフォーラム世話人

Department

臨床工学科

■スタッフ

臨床工学技士 中村 明弘（主任）／山本 奈津子／舩本 友子／田中 彩／山本 理沙

■実績・Topics

◇血液浄化業務：透析装置の点検、オーバーホール、透析液清浄化管理、穿刺業務、透析中の患者モニターの監視などの透析業務、急性血液浄化業務（主にLDL吸着、血漿交換、血漿吸着、白血球除去療法、腹水濾過濃縮など）を行っています。RO装置を更新し清浄化にも力を入れています。

◇医療機器業務：院内の医療機器、主に人工呼吸器・輸液ポンプ・シリンジポンプ・患者監視装置・テレメータ・除細動器・AEDなどの点検・修理対応業務を行っています。人工呼吸器において新たに更新しネーザルハイフローも対応可となりました。

◇MEカンファレンス（1回／月）

◇透析除去効率のカンファレンス（4回／年）

■その他

◇資格

透析技術認定士	3名
3学会合同呼吸療法認定士	1名
ME二種技術認定士	3名

Department

リハビリテーション科

■スタッフ

理学療法士	服部 智哉（科長）／松岡 遼（主任）／佐々木 貴香子／乾 あかね／ 鳥井 海月／西原 吏希
作業療法士	高木 洋彰
アシスタント	福原 美紀／嶋津 香織

■実績・Topics

◇運動器疾患／脳血管／廃用症候群の運動療法及び物理療法の施行

◎運動療法総数	27,338単位 前年比 122.3%
〔内訳〕 運動器疾患	18,312単位（66.9%）
脳血管疾患	2,873単位（10.5%）
廃用疾患	6,153単位（22.5%）

◇実習受入れ

◎理学療法士	びわこリハビリテーション専門職大学／京都医健専門学校／京都橘大学
◎作業療法士	京都橘大学

◇リハビリテーションカンファレンス（毎週月曜日）

◇養病棟カンファレンス（毎週金曜日）

◇リハビリテーション会議（毎月第1火曜日）

■その他

◇資格

服部 智哉	理学療法士臨床実習指導者
松岡 遼	理学療法士臨床実習指導者
高木 洋彰	作業療法士臨床実習指導者

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

Department

生理検査科

■スタッフ

臨床検査技師 箕浦 操（主任）／藤川 和美／山本 絵理／田邊 茜

■実績・Topics

◇業務 心電図／負荷心電図／ホルター心電図／携帯型心電図／加算平均心電図／肺機能検査／
眼底検査／眼圧検査／聴力検査／ABI/PWV／心エコー／頸動脈エコー／
簡易終夜睡眠ポリグラフィ検査（SAS 検査）／終夜睡眠ポリグラフ検査（PSG 検査）／
デバイスチェックの立会い

◇実績 心エコー 979 件／頸動脈エコー 975 件／ホルター心電図 258 件／心電図 8,883 件（検診含む）
※検査項目が多いため、他の実績は省略

◇症例カンファレンス（1 回／月） ※不定期開催

◇症例検討や講習会の伝達など、科内のスキルアップに努めています。

■その他

◇常勤医師、非常勤医師とコミュニケーションを取りながら、日々の業務に努めています。

◇資格

箕浦 操 二級甲類臨床病理技術士（循環生理学）

藤川 和美 二級甲類臨床病理技術士（循環生理学）

入退院支援部

Department

入退院支援室／医療相談室

■スタッフ

看護師 杉本 美帆（主任）／山本 里美

MSW 遠崎 真希子／細田 真紀／南方 柚子香

事務 辻 恵美

■実績・Topics

◇業務

- ・予約入院調整／入院説明／転院受入れ調整／退院調整
- ・地域連携に関連する業務（他院からの診察・検査予約／他院への診察・検査予約／検査結果・書類等発送）

◇加算

- ・入退院支援加算 1 取得
- ・入院時支援加算取得
- ・介護連携指導実施

◇リハビリカンファレンス

◇療養病棟カンファレンス

◇各病棟退院支援カンファレンス／退院前カンファレンス

■その他

◇資格

杉本 美帆	退院調整専従看護師／保健師
遠崎 真希子	社会福祉士
細田 真紀	社会福祉士
南方 柚子香	社会福祉士／精神保健福祉士

◇その他活動

杉本 美帆 湖東地域ネットワーク会議／湖東圏域難病対策地域協議会
湖東地域脳卒中地域連携協議会／自殺未遂者ネットワーク会議

事務部

Department 総務課

■スタッフ

中岡 智代美（課長）／松村 正樹（課長）／北川 敦史／今井 信行／長崎 作蔵／土肥 久子

■実績・Topics

◇行政監査

医療法に基づく医療機関立入検査（彦根保健所） 2022 年 10 月 1 日 書面審査
施設基準等に係る適時調査（近畿厚生局滋賀） 2022 年 10 月 18 日

◇不在者投票

2022 年 7 月 参議院選挙・滋賀県知事選挙・滋賀県議会議員保健選挙・長浜市議会議員選挙

◇施設基準の届出

[新規] 2022 年 4 月 患者サポート体制充実加算・連携強化加算・サーベイランス強化加算
2022 年 12 月 看護補助体制充実加算
[変更] 2022 年 4 月 医師事務作業補助体制加算 2 ⇒ 医師事務作業補助体制加算 1
2023 年 3 月 後発医薬品使用体制加算 2 ⇒ 後発医薬品使用体制加算 1

◇医師事務補助業務

各種診断書作成：1,279 件／年 ※診断書完了まで約 5 日（全国平均 10～14 日）
診断書作成後の問合わせ件数：15 件／年

◇電話再診：毎週火曜日・木曜日及び発熱外来後再診 3 月末 194 件

◇その他代行入力：麻酔開始の代行 90 件

◇新型コロナワクチン接種実績：2022 年度 1,971 件

◇消防訓練：2022 年 5 月 研修 DVD 視聴／2022 年 11 月 研修 DVD 視聴

◇システム：プリンターサーバー更新

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

◇院内広報誌発行：年4回（1・4・7・10月）



Department 車両施設課

■スタッフ

辻井 太一郎（課長）／上野 徹夫

■実績・Topics

- ◇センター棟給湯機更新
- ◇病室換気扇取付（25部屋）
- ◇厨房パススルー冷蔵庫更新
- ◇車両更新（1台）
- ◇ナースিংホーム河原町建設に伴う工事
- ◇安全運転管理者研修受講

Department 医事課

■スタッフ

杉本 剛（事務次長兼医事課長）／川上 敦子（主任：診療情報管理担当）／中根 愛（主任：入院担当）／
西澤 豊彦（主任：外来担当）／杉野 葵／泉 ゆかり／北村 洋子／岸本 かずみ／沢 眞喜子／
吉田 七海／吉田 未理／松井 優奈／野村 美智代／柳本 智子／田中 るみ子／筈井 桂子／
徳島 陽子／北川 さとみ／大竹 亜衣／高木 宏美／安田 素治／山口 貴寛

■実績・Topics

- ◇医師、看護師、各メディカルスタッフとの情報交換やレセプトチェックシステムの精度向上、職員の能力向上を図り査定率の減少に努めている。

◎査定率 ※金額ベース

2016年 0.38％／2017年 0.28％／2018年 0.24％／2019年 0.23％／2020年 0.13％／
2021年 0.14％／2022年 0.07％

◇COVID-19 感染症の継続的な感染対策実施

正面玄関での院内トリアージ

屋外設備での発熱外来

入院患者さんのオンライン面会

症状が安定した慢性疾患患者に限り電話診療を実施

◇全体 小ミーティング（月～金曜 16 時 50 分～、土曜 12 時 20 分～）

◇外来 定例ミーティング（毎月 15 日頃）

◇入院 定例ミーティング（毎月 20 日頃）

◇医事課、外来看護部の合同カンファレンス（1 回／月）

◇医事課、ニチイ学館連絡会議（1 回／月）

■その他

◇資格

杉本 剛 診療情報管理士／医療経営士 3 級

川上 敦子 診療情報管理士

西澤 豊彦 診療情報管理士／施設基準管理士

田中 るみ子 診療情報管理士

◇検定・研修

医師事務作業補助者基礎知識研修：3 名

診療報酬請求事務能力認定試験：3 名

メディカルクラーク（医科）：2 名

医療情報基礎知識検定：1 名

ホスピタルコンシェルジュ検定：1 名

Department 診療情報管理室

■スタッフ

川上 敦子（主任）

■実績・Topics

◇全退院患者の、サマリーの監査および作成率の管理、国際疾病分類（IDC-10）による疾病統計と、DPC 調査に準拠したデータの作成をしています。

◇2022 年度退院患者総数 1,451 名

2022 年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
退院数	104	90	89	133	128	103	123	136	135
2023 年	1 月	2 月	3 月						
退院数	117	135	158						

診療科・部門紹介

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

Department 予防医学課

■スタッフ

前田 誠治（課長）／鷺尾 公美子（課長）／中川 奏子／澤 侑加／川越 彩香／堀川 尚子

■実績・Topics

- ◇日帰り人間ドック、脳ドック、生活習慣病予防健診、特定健康診査、法定健康診断、予防接種（院内接種）等を実施。
- ◇当院の人間ドックは、多くのリピーターの方々に支えられて今日まで発展してまいりました。胃カメラの静脈麻酔の評判をお聞きになられた方が県内一円からご受診いただいております。

Department 地域連携課

■スタッフ

長田 充史（主任）

■実績・Topics

- ◇病院やクリニック、企業からの受診に関する問い合わせや、専門外来・検査の依頼に対する予約調整業務を行っています。また、近隣の医療機関へ当院の新たな取り組みや変更などをアピールしています。
- ◇近隣の病院と5病院事務担当者地域連携連絡会議を年に3回おこなっており情報交換を行っています。
- ◇紹介総数 外来：5,619 [外来内訳] 診療部門：899／検査部門：4,720
入院： 512

Department かるがも保育所

■スタッフ

大塚 恵子（園長）／北川 裕加里／山田 典子／宮本 ひかる／河嶋 加代子／宮田 悠史奈／押谷 瑞保／三田村 柚歩／中川 麻子／寺田 涼子／益田 江莉／冨田 陽子／濱田 真衣／川畑 有紗

■実績・Topics

◇年間行事

- | | | |
|---------|------|---------------------------------|
| ◎2022 年 | 4 月 | 入園式・進級式／園庭遊び／散歩 |
| | 5 月 | 健康診断／個別懇談／鯉のぼり制作 |
| | 6 月 | 虫歯予防 day／園庭遊び／砂場遊び／絵画、七夕飾り制作 |
| | 7 月 | 七夕飾り／七夕の集い／水遊び／すいか割り／感触遊び／シャボン玉 |
| | 8 月 | プール遊び／感触遊び |
| | 9 月 | 運動遊び |
| | 10 月 | 健康診断／芋掘り／おにぎり遠足／散歩／木の実、落ち葉拾い |
| | 11 月 | 園庭遊び／散歩／劇遊び |
| | 12 月 | クリスマス会／園庭遊び／雪遊び |

- ◎2023 年
- 1 月 お正月遊び／かるた遊び／鬼の面制作
 - 2 月 節分の集い／入所説明会
 - 3 月 ひな祭り会／卒園児集合写真撮影／アルバム制作／卒園式

◇各月行事

避難訓練（火災・地震・防犯・水害）／身体測定／誕生会

■その他

◇保育研修

- ◎2022 年
- 4 月 25 日 012 歳児の心の発達の見通しについて [園内研修]
 - 5 月 20 日 ビジネスマナーの基本について
 - 5 月 26 日 チーム保育について [園内研修]
 - 6 月 18 日 発達障害の理解について
 - 6 月 27 日 クレームを防ぐ 3 大原則について [園内研修]
 - 7 月 7 日 救命処置について
 - 7 月 28 日 夏の健康について [園内研修]
 - 8 月 29 日 子どもの喧嘩の対応について [園内研修]
 - 9 月 26 日 ひとり遊びの大切さについて [園内研修]
 - 10 月 19 日 マネジメント修会
 - 10 月 24 日 人権修会
 - 10 月 28 日 保育士が身に付けたい雑談力について [園内研修]
 - 11 月 2 日 絵本研修
 - 11 月 4 日 家庭支援研修
 - 11 月 21 日 障害児保育の基礎知識
 - 11 月 25 日 中堅保育士研修
 - 11 月 28 日 自己肯定感を育む言葉の交わり合いについて [園内研修]
 - 12 月 23 日 012 歳児の怒りについて [園内研修]
- ◎2023 年
- 1 月 31 日 冬のウイルス感染症について [園内研修]
 - 2 月 22 日 心の成長とともにある子どもの行動の捉え方について [園内研修]
 - 2 月 27 日 家庭支援研修
 - 3 月 27 日 安全教育研修
 - 3 月 29 日 安全保育について [園内研修]

委員会活動

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

Department

医療安全委員会

■委員長／委員

○大道 律子／高橋 雅士／中岡 克宏／大竹 順子／塚本 洋子／中村 明弘／井関 忠弘

■活動内容

◇安心安全な医療の提供と安全環境の構築を目標に活動を行った。

◇院内全体研修（2回／年）

◎第1回 2022年7月1日～7月31 （学研ナースングサポート：e-ラーニング）

〔テーマ〕磨け、コミユカ！医療安全のためのコミュニケーション

参加人数 255／282名 参加率 90.4%

◎第2回 2023年2月1日～2月28日 （学研ナースングサポート：e-ラーニング）

〔テーマ〕落ち着いてクレームに対する対応ができる

◇臨時会議 2回

◇医療相談件数 0件

◇救急コール訓練実施

日時：2022年12月15日 15時30分～

場所：センター棟 内視鏡センター

◇毎月第3月曜日に委員会開催

Department

RMT 委員会

■委員長／委員

○福永 聡子／大道 律子／馬場 一美／塚本 洋子／江濱 智美／小倉 由希子／宮崎 富士子／
前田 朱美／田中 正義／中村 明弘／松岡 遼／川本 優衣／澤田 孝行／藤川 和美／鷺尾 久美子
／中谷 公一／中根 愛／長田 充史／今井 信行

■活動内容

◇委員会の定期開催（1回／月）

◇毎週金曜に RMT メンバーによるラウンドを実施（是正処置・予防処置に対し守られているか）

◇インシデントレターの配信（2件／年）

◇医療安全研修の開催（2回／年）※医療安全活動内容参照

◇Dr.救急に対する計画、実施（1回／年）

Department

院内感染防止対策委員会

■委員長／委員

○湊 博史／高橋 雅士／中岡 克宏／大竹 順子／早川 初美／嶋路 尚代／箕浦 操／松村 正樹／
久保 航／杉野 哲也（株式会社近畿予防医学研究所）

■活動内容

◇COVID-19を含む院内感染発生の抑制を目標に、ICT およびリンクナースを中心に感染管理活動を実施した。

◇院内全体研修

第1回 6/2～6/30 [ビデオ研修]
～新型コロナ感染対策について～

第2回 2/1～2/28 [e-ラーニング研修]
～知っておきたい薬剤耐性菌の基本と対策～

◇その他の活動内容

- ◎院内監視菌及び院内感染症発生の監視、報告
- ◎抗菌薬適正使用の巡視（1回/週）、不明熱者のコンサルテーション
- ◎感染対策サーベイランス報告
- ◎COVID-19の最新情報、県内外の発生状況に合わせ感染対策の更新、啓蒙
- ◎近隣病院との感染対策合同カンファレンスへの参加
- ◎感染対策手順追加・改訂その他

■その他

◇病院コロナ対策チームによる、コロナに関する対応全般を検討（感染状況にて開催）

Department

薬事委員会

■委員長／委員

○高橋 雅士／湊 博史／嶋路 尚代／杉本 剛

■活動内容

◇開催：毎月第1金曜日

◇院内新規採用薬や採用中止薬の検討、後発品使用推進のための検討を行い、決定事項を診療部会議にて報告している。

◇診療部会議での議論が必要な場合には、薬事委員会からの議案として報告するようにしている。

Department

レジメン委員会

■委員長／委員

○湊 博史／伊藤 博士／塚本 洋子／西山 恵里菜／外来化学療法担当看護師

■活動内容

◇化学療法のレジメンの管理や登録を行う。

◇医師より新規化学療法の申請があった場合や報告事項がある場合などに不定期にレジメン委員会を開催し（第一金曜）対象疾患、用量、投与スケジュール等を審査し院内のレジメンへの登録を行う。

※1件は補助化学療法

◇今年度実績：2022年4月・5月・7月・12月、2023年2月の計5回開催

委員会活動

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

◇新規レジメン登録：6 件

◇免疫チェックポイント阻害剤使用時の検査項目のセットを作成

Department

NST 委員会

■委員長／委員

○竹内 孝之郎／不破 佳子／江濱 智美／戸田 恵／山田 茉結／松山 絢香／志岐 明日香／
高木 洋彰／西山 恵里菜／泉 ゆかり／吉田 七海

■活動内容

◇各病棟での NST カンファレンス（1 回／週）

◇NST 委員会（毎月第 3 金曜日）

◇「NST だより」を発行（4 回／年）

■その他

◇資格

江濱 智美 NST 専門療法士

Department

業務委員会

■委員長／委員

○宮崎 富士子／東川 由樹／千嶋 恵梨／鶴田 奈々子／磯部 真由美／島津 久美子

■活動内容

◇業務委員会（1 回／月）

◇カルテ監査 [看護記録内容]

◇病棟スタッフの各自己チェック（1 回／2 ヶ月）⇒委員会にて評価

◇看護記録に関する勉強会（2 回／年）

◇看護業務手順の見直し（適宜）

◇検査手順の見直し（適宜）

Department

透析機器安全管理委員会

■委員長／委員

○森田 壮平／田中 正義／中村 明弘

■活動内容

◇透析機器の安全管理

◇透析液の水質管理の確認（透析液のエンドトキシン濃度や細菌検査の結果を確認し、透析液水質確保加算 2 を算定している。）また、月 1 回の会議を開催している。

Department 透析センター会議

■委員長／委員

○森田 壮平／田中 正義／中村 明弘

■活動内容

◇透析センター内の各職種の予定、活動内容の報告や問題点を議題として月 1 回開催。

Department 診療情報管理委員会

■委員長／委員

○高橋 雅士／三上 千恵／山本 里美／杉本 剛／川上 敦子／長崎 作蔵

■活動内容

◇電子カルテの運用方法やシステムの管理全般、新たな文書の書式確認、管理を行っている。

◇退院サマリーの記載全般について管理を行っており、14 日以内にすべてのサマリー記載が終えられている。

◇電子カルテ導入後、入庫件数が少なくなったものの紙カルテの保管・保存について監視、監督している。

Department サービス向上委員会

■委員長／委員

○前田 誠治／東 征樹／田辺 友紀子／酒井 明子／小林 大喜／西原 吏希／中岡 智代美／
松井 優奈／表西 純児

■活動内容

◇年 8 回の院内ラウンドを実施し、主に設備環境や整理整頓について、様々な問題点を指摘し、多くの改善につながった。

Department 品質管理委員会

■委員長／委員

○高橋 雅士（病院長）／中岡 克宏（ISO 事務局）／中谷 公一（ISO 事務局）／松村 正樹（ISO 事務局）
／大竹 順子／三上 千恵／田中 正義／早川 初美／前田 朱美／江濱 智美／大道 律子／
宮崎 富士子／小倉 由希子／戸田 恵／福永 聡子／嶋路 尚代／不破 佳子／服部 智哉／
井関 忠弘／川崎 浩一／箕浦 操／中村 明弘／杉本 剛／前田 誠治／辻井 太一郎／
長田 充史／川上 敦子

■活動内容

22 年 4 月 各部署の年度活動報告集計結果「マネジメントレビュー報告書（2021 年度）」第 23 号を発行
／2022年度品質目標を発行

委員会活動

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

22年7月 コロナ禍に伴い、内部監査（前期）中止

NQA-Japan による 2022年度ISO9001:2015 維持審査（第18回）認証取得

◎軽微な不適合：3件

7.1.4 手指消毒剤の期限切れ／診療部（医師）の力量の証拠／医療機器の点検について

◎改善の機会：3件

新入職員の力量評価結果への保管について／術前訪問の記録について／透析後、帰宅前の患者状態の記録について

22年10月「マネジメントレビュー報告書（2022年度半期）」第24号を発行

23年1月 内部監査（後期）の実施 ※対象部署24部署、内部監査員22名

◎軽微な不適合：0件

◎改善の機会：27件

Department

検体検査委員会

■委員長／委員

○作本 仁志／箕浦 操／長崎 作蔵／西澤 豊彦／岸本 かずみ／杉野 哲也 [（株）近畿予防医学研究所]

■活動内容

◇2ヶ月に1度、第三木曜日に委員会を開催。（議事録配信）

- ▶検査室 精度管理、新規受託、受託中止項目、依頼件数の月報、検体採取に関する事例など
- ▶医事課 レセプトに関して返戻事例について

◇各委員が検体検査に関しての具体策の検討、立案し、その決定により対策を実施する。

⇒今年度は医師、看護師に検体検査に関するアンケートを行った。

◇検査項目の院内実施項目の追加希望があり、BNPと甲状腺検査の院内実施が可能となった。

◇看護部には検体採取、検体保存などに関する事を再度委員会から発信した。

■その他

◇施設基準：検体検査管理加算（Ⅱ）を取得。

Department

退院調整委員会

■委員長／委員

○杉本 美帆／三浦 育子／森 麻紀子／平井 旭美／二宮 奈央／遠崎 真希子／細田 真紀／南方 柚子香

■活動内容

◇毎月第3金曜に開催し、退院調整に関する報告及び、各病棟の退院調整に関する報告を行っている。

■概要

認証対象組織	医療法人友仁会 友仁山崎病院
摘要規格	ISO9001:2015
登録事業範囲	医療サービスの提供
認証番号	25553
2005 年 3 月	ISO9001:2000 年版認証
2008 年 3 月	ISO9001:2008 年版認証
2018 年 4 月	ISO9001:2015 年版認証
認証以降、維持審査（毎年）と更新審査（3 年毎）を繰り返し、 現在に至る。	

■活動方針

- 1.安全かつ最良な医療
- 2.安全な医療
- 3.患者満足と職員満足の実現

■2021 年度総括

新型コロナウイルスの対応により、通常業務の変化はもちろんのこと、内部監査、外部審査の延期など、ISO の活動の萎縮も余儀なくされました。コロナ過の影響において、顧客満足、職員満足はどうだったのか、品質管理は正しく機能していたのかと改めて考えさせられる事もあったように思います。ISO9001 では、「変更」についての要求事項があり、状況に応じた変化に柔軟に対処できるマネジメントシステムであることを意図とし求められています。困難な時にこそ気付けた課題点・改善点を糧とし、今後の品質改善活動に活かし取り組んでいかなければと考えます。



■学術講演・学会発表等

◇第 88 回日本消化器内視鏡技師学会 みやこめっせ 2022.5.13～14

○早川 初美／松本 知子／山田 圭介／吉村 万理恵／川崎 恵実子／坪野 友子／近藤 絵理
内視鏡的大腸ポリープ切除後出血の危険因子について ～高血圧の影響を検討する～

○山田 圭介／早川 初美／松本 知子／吉村 万理恵／坪野 友子／野田 景子／米山 麻友子
／田部 友紀子／山口 直子

当院のフタール製剤における濃度管理の検討 ～濃度測定器を使用して～

◇栗東 100 歳大学〔栗東市〕 2022.12.1

○馬場 忠雄

「長寿と腸」

◇第 25 回滋賀県看護学会 滋賀県看護協会草津研修センター 2022.12.8

○田中 正義／三上 千恵

卒後 3 年目看護師の教育方法の検討 ～看護実践と役割の育成に向けて～

◇令和 4 年度草津市胸部レントゲンを学ぶ会 草津市 2023.3.4

○高橋 雅士

草津市発見肺癌と一次読影・二次読影判定相違例について

◇令和 4 年度第 2 回滋賀県肺がん検診従事者講習会 web 開催 2023.3.26

○高橋 雅士

検診発見肺癌の解説

■論文・著書等

◇高橋 雅士

すぐに役立つ胸部 CT 診断マニュアル

メディカルサイエンスインターナショナル 東京 2022

◇高橋 雅士

網状影・微細粒状影と微量の胸水 p212

葉間胸膜の小粒状影 p213

肥厚した胸膜と胸水 p214

齋田幸久編 300 例で学ぶ読影レポートの流儀 Gakken 秀潤社 2023 東京

◇高橋 雅士

編集 胸部画像診断の勘どころ Neo

メジカルビュー社 2023 東京

◇高橋 雅士

胸部単純 X 線写真の基本的なこと 胸部単純 X 線写真：読影の基本 p18-39

高橋雅士 編集 胸部画像診断の勘どころ Neo メジカルビュー社 2023 東京

◇馬場 一美／小野 恵子／花見 智沙子／舩中 清美／河原林 陽子／西澤 洋子／久野 道子／

馬場 忠雄／矩 照幸

肥満者における 5 年間の体重変化と血圧・血清脂質の変化との関連 滋賀医学 4538-44 2023

◇橋本 逸子

ステップアップ消化器内視鏡看護系：患者管理全般、問診、検査中の管理、回復まで P2～P10

■座長・司会

◇第 61 回日本消化器がん検診学会総会 [大津市] 2022.6.11

司会：馬場 忠雄

中島滋美会長講演 「背景胃粘膜診断と胃がん検診の将来展望」

◇第 20 回日本機能性食品医用学会総会 [京都市] 2022.12.4

司会：馬場 忠雄

教育講演 佐々木雅也（滋賀医科大学看護学科教授）「エネルギー代謝研究の進歩－基礎から臨床へ－」

統計資料

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

■患者地域構成

地域	地域詳細	外来	入院 全体	入院 地域包括	入院 一般	入院 療養
彦根市	鳥居本	805	1,111	319	125	667
	城北	1,051	307	151	156	0
	城西	1,021	1,188	354	271	563
	城東	2,682	2,638	1,022	663	953
	佐和山	4,630	4,471	1,343	1,026	2,102
	旭森	5,944	1,676	762	613	301
	金城	3,054	2,062	532	431	1,099
	平田	2,811	1,234	542	292	400
	城南	7,049	2,095	856	710	529
	城陽	2,154	1,035	318	230	487
	高宮	4,779	2,575	840	881	854
	若葉	2,512	1,300	384	405	511
	河瀬	5,256	1,994	561	597	836
	亀山	1,120	796	212	120	464
	稲枝北	626	226	112	114	0
	稲枝東	1,826	675	163	337	175
	稲枝西	716	199	62	81	56
犬上郡	多賀町	4,118	1,327	519	421	387
	甲良町	2,642	1,331	113	385	833
	豊郷町	1,211	699	229	198	272
愛知郡	愛知川	1,457	562	185	333	44
	秦荘	1,172	257	15	193	49
東近江市	湖東	656	206	12	194	0
	愛東	284	71	14	57	0
	能登川	1,016	311	96	215	0
	五個荘	473	108	82	26	0
	永源寺	154	38	5	33	0
	八日市	1,035	129	23	106	0
	蒲生	79	12	0	12	0
近江八幡市	近江八幡	663	60	15	45	0
	安土	184	11	2	9	0

■患者地域構成

地域	地域詳細	外来	入院 全体	入院 地域包括	入院 一般	入院 療養
米原市	米原	358	410	47	51	312
	山東	120	536	3	33	500
	近江	215	893	3	29	861
	伊吹	182	0	0	0	0
長浜市	長浜	919	3,765	151	159	3,455
	虎姫	57	879	0	36	843
	湖北	68	371	0	5	366
	西浅井	4	3	3	0	0
	高月	38	280	0	6	274
	木之本	26	0	0	0	0
	余呉	10	10	0	10	0
野洲市		89	12	8	4	0
守山市		102	12	0	12	0
栗東市		43	8	0	8	0
草津市		112	23	3	20	0
大津市		150	28	26	2	0
高島市		17	0	0	0	0
蒲生郡	竜王町	29	0	0	0	0
	日野町	100	5	3	2	0
甲賀市		30	6	0	6	0
湖南市		37	0	0	0	0
県外		445	129	32	97	0
【合計】		66,331	38,074	10,122	9,759	18,193

統計資料

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

■診療科別患者数

◇外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般・消化器内科	2,006	1,940	2,225	2,289	2,422	2,208	2,361	2,273	2,339	2,015	2,001	2,237	26,316
循環器内科	500	424	499	466	472	510	461	476	540	443	448	535	5,774
呼吸器内科	63	48	53	68	52	54	59	49	72	56	47	84	705
糖尿病内分泌	90	86	124	83	86	122	100	97	90	80	79	128	1,165
腎臓・糖尿病	78	63	123	76	89	105	88	85	111	65	81	118	1,082
消化器外科	629	615	654	665	677	599	596	625	668	559	566	688	7,541
整形外科	582	524	613	505	518	510	530	515	597	496	497	568	6,455
脳神経外科	92	56	70	50	81	68	76	81	85	67	69	78	873
泌尿器科	141	130	144	139	176	132	155	149	147	118	124	135	1,690
皮膚科	49	51	66	38	50	68	61	33	68	36	42	63	625
放射線科	102	91	108	83	116	90	103	91	104	82	89	88	1,147
透析センター	1,163	1,174	1,185	1,176	1,230	1,212	1,212	1,191	1,255	1,147	1,056	1,193	14,194
【合計】	5,495	5,202	5,864	5,638	5,969	5,678	5,802	5,665	6,076	5,164	5,099	5,915	67,567

◇入院（在院日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般内科	283	236	277	440	392	299	343	436	390	460	393	308	4,257
消化器内科	435	501	324	378	425	475	382	325	504	449	338	360	4,896
循環器内科	-	34	38	68	136	71	24	147	101	52	82	166	919
消化器外科	77	79	124	154	161	135	195	202	191	211	224	296	2,049
整形外科	782	668	448	548	746	577	653	617	459	536	648	656	7,338
脳神経外科	32	31	36	18	45	46	22	29	9	63	58	49	438
療養	1,441	1,512	1,496	1,624	1,670	1,465	1,543	1,475	1,520	1,534	1,404	1,515	18,199
【合計】	3,050	3,061	2,743	3,230	3,575	3,068	3,162	3,231	3,174	3,305	3,147	3,350	38,096

■リハビリテーション科

◇外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳血管疾患	0	6	18	18	18	14	6	0	4	4	6	11	105
運動器疾患	176	175	190	233	220	234	230	251	261	212	208	263	2,653
廃用症候群	0	0	0	0	11	9	8	9	8	0	0	3	48
消炎鎮痛	421	381	415	353	335	311	340	350	335	282	344	401	4,268

◇入院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳血管疾患	113	208	252	276	254	274	173	227	298	302	221	170	2,768
運動器疾患	1,505	1,551	1,073	1,167	1,248	888	1,405	1,395	1,248	1,173	1,394	1,612	15,659
廃用症候群	345	399	701	700	578	588	449	536	514	436	391	468	6,105
消炎鎮痛	25	2	5	8	0	13	0	0	12	0	0	0	65

■薬剤科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
院外処方	1,433	1,342	1,700	1,460	1,425	1,475	1,595	2,269	1,630	1,422	2,306	2,459	20,516
外来処方	52	54	49	86	185	24	36	139	115	113	48	33	934
入院処方	1,456	1,413	1,198	1,490	1,674	1,416	1,427	1,432	1,383	1,541	1,623	1,798	17,851
入院注射	1,220	1,113	1,279	1,254	1,516	1,378	1,066	1,285	1,405	1,379	1,310	1,555	15,760
アロフエンテ処方	303	256	244	259	305	249	292	344	307	264	275	309	3,407
薬剤管理指導1	10	17	12	17	17	19	27	22	22	18	12	25	218
薬剤管理指導2	46	39	24	45	34	38	29	59	31	29	29	34	437
無菌製剤処理科Ⅰ	24	26	22	24	27	26	24	26	24	22	25	30	300
無菌製剤処理科Ⅱ	155	120	145	158	185	175	115	71	48	78	177	179	1,606
麻薬管理指導加算	3	3	1	5	6	1	3	4	2	2	1	2	33
退院時服薬指導料	17	20	21	23	27	27	25	27	31	18	23	24	283
退院時薬情連携加算	5	6	10	6	8	11	12	12	12	4	10	13	109
薬剤総評調整加算	2	1	0	1	0	1	1	0	2	1	0	1	10
薬剤調整加算	2	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	7
【合計】	4,728	4,410	4,705	4,828	5,409	4,841	4,653	5,690	5,013	4,892	5,836	6,463	61,468

統計資料

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

■画像診断科

◇外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般撮影	592	546	640	555	552	566	609	518	625	571	520	610	6,904
CT 検査	262	254	289	255	258	262	288	255	320	263	251	318	3,275
MRI 検査	161	127	163	123	129	117	136	116	136	116	120	153	1,597
UGI	2	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	7
ANGIO	3	6	5	2	4	3	5	2	6	4	3	6	49
造影検査	2	3	3	2	0	1	2	2	0	1	3	3	22
骨塩定量検査	43	35	38	57	33	31	41	53	79	62	75	76	623
その他	4	2	2	2	4	3	5	0	2	1	1	2	28

◇入院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般撮影	133	121	110	128	135	104	118	136	114	122	157	144	1,522
CT 検査	63	68	73	60	74	70	56	77	61	80	64	88	834
MRI 検査	21	12	20	12	27	15	17	22	19	15	21	18	219
UGI	1	0	3	0	1	2	0	0	1	0	3	0	11
ANGIO	3	1	2	1	2	2	4	1	2	2	3	2	25
造影検査	1	2	4	6	16	6	1	7	3	2	4	3	55
骨塩定量検査	0	2	1	1	1	0	0	1	0	0	1	6	13
その他	6	2	9	6	4	4	5	6	5	14	5	9	75

◇予防医学

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般撮影	534	481	633	561	582	539	580	569	648	541	612	586	6,866
マンモグラフィ	25	26	57	48	42	47	52	50	58	48	42	39	534
CT 検査	17	33	14	16	23	24	19	32	20	11	14	26	249
MRI 検査	46	36	39	45	62	39	27	39	39	53	49	69	543
UGI	14	13	18	13	16	19	14	10	5	15	11	14	162
骨塩定量検査	10	12	14	12	20	13	16	8	16	20	16	15	172

■栄養科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来栄養指導	16	17	18	26	22	20	22	17	9	11	15	18	211
入院栄養指導	9	16	20	20	25	20	21	24	35	23	33	28	274
食数	7,347	7,378	6,201	7,265	8,283	7,230	7,580	7,803	7,606	7,795	7,266	7,830	89,584

■内視鏡センター

◇上部消化管

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
【上部総数】	875	915	1,140	1,020	998	968	1,050	1,058	986	792	820	906	11,528
止血術	4	6	3	5	4	6	3	5	5	11	10	6	68
EMR・ポリペク	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	2	1	9
ESD	3	5	1	4	4	4	3	2	2	6	4	3	41
PEG・PEJ 関係	0	2	2	2	3	3	2	2	1	1	1	1	20
EUS	1	1	2	0	3	1	3	1	3	0	0	0	15
イレウス管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バルン拡張	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
EMS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
EVL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
EUS-FNA	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
小腸内視鏡	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
異物除去	2	1	3	0	1	3	1	1	0	0	0	0	12

◇下部消化管

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
【下部総数】	268	274	334	293	316	304	300	319	299	286	274	343	3,610
止血術	4	3	2	2	2	1	0	2	3	1	0	0	20
EMR・ポリペク	131	113	141	130	115	100	111	125	109	119	117	125	1,436
ESD	0	1	0	0	1	3	1	2	0	0	0	0	8
EUS	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
イレウス管	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
バルン拡張	1	1	0	2	0	0	2	2	0	2	2	1	13
EMS	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1	1	1	7
小腸内視鏡	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

◇膵胆

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
【膵胆総数】	1	1	2	1	6	2	1	0	1	0	1	0	16
ERBD	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	5
EST	1	1	1	0	3	1	0	0	1	0	1	0	9
EBL	1	1	1	0	3	1	0	0	0	0	1	0	8
ERGBD	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
EMS	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

統計資料

Yujin Yamazaki Hospital -annual report 2022-

■予防医学センター

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日帰りドック	251	241	292	272	278	227	248	286	307	260	224	222	3,108
成人病健診	2	10	20	17	25	75	79	48	34	13	6	6	335
脳ドック	4	2	1	1	1	4	2	0	3	2	3	6	29
脳ドック OP	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
日帰り+脳ドック	30	29	29	31	44	28	18	30	30	46	37	52	404
成人病+脳ドック	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	4
政府管掌健診	166	140	188	150	141	93	121	126	137	153	173	174	1,762
政管子宮乳癌健診	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	1	2	7
海外派遣帰国健診	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	4
健康診断	85	51	133	134	108	126	165	105	91	81	131	111	1,321
企業2次検査	20	49	72	32	12	14	8	5	10	4	3	11	240
予防接種	8	10	10	10	4	6	115	243	201	2	3	4	616

■地域連携課

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般内科	2	3	2	7	11	9	5	3	16	10	3	4	75
消化器内科	33	23	31	46	37	29	32	30	42	37	34	45	419
循環器内科	7	5	10	5	9	5	8	12	8	9	4	8	90
呼吸器内科	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	5
糖尿病内分泌	1	1	0	1	0	1	0	1	2	0	0	1	8
腎臓・糖尿病	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	3	8
消化器外科	2	3	3	2	4	5	4	2	3	1	5	5	39
整形外科	9	7	11	9	13	15	14	12	16	12	11	19	148
脳神経外科	2	2	1	3	2	1	0	1	4	0	4	2	22
泌尿器科	2	0	2	2	1	0	2	1	0	2	0	1	13
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
透析・腎不全外来	5	2	1	3	1	1	1	4	2	2	4	3	29
検査：放射線	98	90	122	78	82	86	94	84	97	80	87	89	1,087
検査：超音波	12	7	16	11	13	10	9	13	13	4	4	9	121
検査：内視鏡	270	242	327	333	304	286	323	342	271	207	191	261	3,357
検査：生理検	14	10	37	13	9	17	8	12	13	5	3	14	155
入院：一般	33	24	35	41	49	28	37	39	45	45	38	46	460
入院：療養	2	4	6	0	5	0	7	2	6	2	4	5	43

あとがき

2022 年 4 月から 2023 年 3 月までの 1 年間は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症が流行し、医療現場は大きな試練に直面しました。私たちの病院も例外ではありません。有症状者の外来対応やワクチン接種の実施、感染防止対策や医療従事者の保護など、多くの課題に取り組みました。その中で、私たちは地域と連携し、他の医療機関や行政からの協力を得ながらこの困難な状況を乗り越えることができました。新型コロナウイルス感染症に対してご尽力いただいた皆様に、この場をお借りしてお礼申し上げます。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症はまだ完全には収束しておらず、今後も変異株や再流行の可能性も十分にあります。そのためにも、私たちは引き続き感染対策を怠らず、常に感染拡大に備えた行動を心がけたいと思います。

一方で、医療が抱える問題は感染症だけではありません。私たちは他の疾患や健康問題も見逃すことはできず、超高齢化や生活習慣病、精神的なストレスなどが増加しており、地域における医療の需要は益々高まっています。そのため、私たちはケアミックス型の病院として、急性期から在宅まで一貫した医療サービスを提供することが求められており、皆様のご期待に沿える医療体制の構築を、病院単体だけでなく介護サービスも含めた法人全体でお応えできるよう取り組んで参りたいと考えております。

この年報を読んでいたいただいた皆様には、私たちの病院の活動にご理解とご支援をいただければ幸いです。最後になりましたが、この年報を制作するにあたりご協力いただいたすべての方々に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

医療法人友仁会 友仁山崎病院
事務長 中岡 克宏